

社長室たより



2017年度 5月31日号 加川 一江

多くの企業が3月末決算を終えて、会社の業績を発表するのが5月、6月となる
当社も3月末に決算を終えて、5月31日に税務署に決算書を提出した。社長にとっては
1年間の経営者としての{通知表}を受け取る事と同じである。結果は皆さんの業務協
力を頂き、3年連続黒字決算を計上できた。皆さん。本当にありがとうございました。
本社移転に伴い、ネット販売事業を廃業。整備工場も2月3月は自社の簡単な整備に留
まり、外部修理売上が無く逆に移転費用が膨大にかかってしまい、営業利益の段階で1420
万円の計上。昨年の70%では有るが黒字は何より嬉しい。そして出直しを賭けた新年度
が始まったのだ。

そこで、初心にもどり鈴木運送の基盤。{社訓}から皆さんと共有したいと願い、今月
取りあげてみました。社訓なんて知らない？実は、あんがい登場しているんですよ！
ウイング車に英語でボディにペイントして有るし、看板にも入れました。平塚営業所
には玄関を開けると正面に大きく掲示されています。そう、{誠意}国語の辞書を引くと
私利・私欲を離れて正直に熱心に事に当たる心、まごころ、嘘偽りの無い心。とありま
す。鈴木成正会長も加川一江もこの言葉通りの人間になりたいと努力しております。
取引先に対して真のパートナーシップを築けるように、自分たちが出来る事は惜しまず
行う。改善のための意見もひるまず述べる。生き残るための最低限度の要求も屈せず
交渉する。働く仲間に対しても分け隔てなく良い行いに対しては感謝と賛美を忘れず、
過ちは等しく指導、話し合いを通じて改善を求め、一期一会。互いの長所を認め合い
我が人生、鈴木運送で運送会社の業務を終えられて悔いなし。とハッピーリタイアして
もらえる迄とことん付き合える関係でいられる様に。自分がして欲しくない事はしない。
自分に厳しく、他人に寛容でいれるような心を育み、笑顔で、いつも大きな声で挨拶し
合える会社の根っこにあって欲しいのが「誠意」今日は我社にも社訓が有ったんだ～！！
と頭の片隅に残して下さいね。

ちなみにストレスを残さない為に取り入れて欲しい事をラジオで聞きました。
下を向いて歩いたり、ため息ついたり、うつむかない。ダメだ、怒られる、しんどい、
など悲観的な言葉を発しない。前を向いて、背筋を伸ばして歩く。深呼吸して{よし！
出来る！大丈夫！}と大きな声を出すと自然と力が出てくる。又、車内等で誰にも聞か
れない場所で思いっきり{バカヤロー！こんちくしょう！負けるもんか！}と叫ぶと
ストレスが溜まらないそうです。当社はドライブレコーダーついてないから叫んでも誰
にも知られないし、証拠は残りませんが、隣に止まっている車を見ながら叫ぶとケンカ
になるかもしれない恐れがあるので天井見て叫ぶ事をお勧めします。

明るく！元気に！前向きに！ 来月も共にがんばりましょう～！！